KITZ

No.DN1-00

低位設置型 排水用通気弁

通気番マルチ（製品記号AAVM）取扱説明書

この度は、低位設置型 排水用通気弁『**通気番マルチ**』をご購入いただきありがとうございます。本製品を、長期間正しくご使用いただくために、施工前に必ずこの『取扱説明書』を最後までお読みください。また、いつでも見られる場所に保管してください。

安全上のご注意

本製品をより安全にご活用いただくために、必ず安全上の注意事項を最後までお読みの上、正しく施工してください。

ここに示した注意事項は、本製品の取扱いを明確にし、使用に際しての人的危害や物的損害を未然に防止するためのものです。いずれも本製品を正しく施工する上で重要な内容ですので必ず守ってください。

⚠注意 **この表示を無視し誤った取扱いをすると、使用者が軽傷を追う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。**

1 取扱い上のご注意

本製品を施工する際には、以下の注意事項を厳守してください。注意事項を守らず発生した事故・製品の機能不良については、当社はその責任を負いかねます。

⚠注意

- **正圧緩和を目的とした通気管（逃がし通気管）には設置しないでください。**『通気番マルチ』は吐出し機能がありませんので、排水管内の正圧を緩和することはできません。
- **熱湯や熱い油を直接、排水管に流さないでください。**
  『通気番マルチ』が変形したり傷んだりし、水漏れや臭気漏れの原因となります。
- 『通気番マルチ』には、**ラッカーシンナー、ウレタンフォーム、有機溶剤、防蟻剤、防腐剤、殺虫剤及びペンキなどを直接掛けないでください。**施工前後及びメンテナンスにおいて直接掛かる恐れがある場合は必ず養生をしてください。漏水の原因や性能に悪影響を及ぼします。
- 排水管の**満水試験や管内洗浄**の際に、『通気番マルチ』の弁体部に、**18kPa以上の圧力を加えないでください。**漏水の原因や性能に悪影響を及ぼします。
- 『通気番マルチ』は、**逆勾配や二重トラップの配管で設置しないでください。**誤った配管では充分な性能を得られない恐れがあります。
- **輸送時に投げ出したり衝撃を加えたりしないでください。**
- 配管固定等で『通気番マルチ』に**過大な力を加えないでください。**水漏れや臭気漏れの原因になります。
- 『通気番マルチ』には、**直接日光を当てないでください。**機能低下の原因になります。

- **『通気番マルチ』に接着剤を塗布するときは、接着剤が内部に流入しないように塗布してください。**逆さなどで塗布して接着剤が内部に流入すると弁体が正常に作動しません。
- **配管工事終了後、接合部から水漏れのないことを確認してください。**水漏れは、室内への異臭の流出および排水が流出し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- **排水管の詰まりや逆流で排水が流れにくい場合は、それらの障害を除いてください。**通気以外の障害がありますと『通気番マルチ』は正常に作動しません。
- 『通気番マルチ』は、**ごみや埃が付かないような場所に保管するようにしてください。**シール部品などに異物が付着すると、異臭が室内に漏れる恐れがあります。
- 設置場所の**空気流入口（通気口）は、通気管断面積の2倍以上を確保してください。**排水管内に充分な空気量を供給できなくなると、トラップが機能せず異臭が室内に漏れる恐れがあります。
- 『通気番マルチ』は、**必ずドーム天面を水平に取付けてください。**水平以外の向きに設置すると機能を損なう恐れがあります。
- **保守点検が可能な場所に取付けてください。**
- メンテナンスの際、『通気番マルチ』の取扱いには十分に注意してください。**『通気番マルチ』の内部部品は、軽量のため破損しやすくなっています。また、シール部品に異物が付着しますと、シール性能が損なわれ、異臭が室内に漏れる恐れがあります。**

2 製品概要および特徴

『通気番マルチ』は、設置条件に自由度を持たせた低位設置型　排水用通気弁です。付属の通気分岐継手と組合せることによって、排水横枝管から横走り通気管を分岐し点検口を設けやすい場所まで延長して通気弁を設置することができます。

『通気番マルチ』の特徴は次のとおりです。

1）逆止弁と通気弁との二重シールによって外部への臭気漏れを防止します。また、逆止弁は吸気以外常に“閉”の状態にあり、万一の排水逆流時に水漏れを防止します。
2）通気弁、逆止弁部を本体から取外すことで、弁部の点検、清掃などのメンテナンスが容易にできます。
3）ドーム部が最大200°の範囲で回転しますので、設置後コンパクトにできます。

3 製品構造

『通気番マルチ』は、図1に示す構造及び部品構成の製品です。

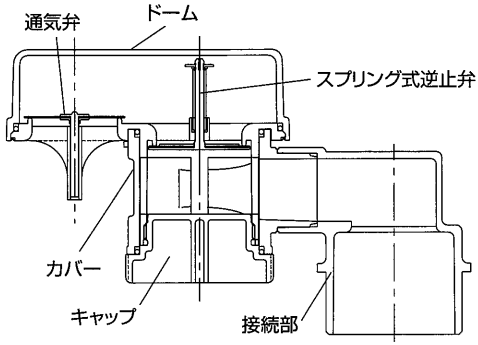

図1　『通気番マルチ』の構造

4 施工方法

【工具】

◇スケール
◇ウエス
◇塩ビ管用接着剤
◇刷毛：接着剤の塗布に使用

【施工前の確認】

■『通気番マルチ』のサイズと通気管の確認

『通気番マルチ』は、塩ビ管継手サイズ40Aの受け口に接続することができます。

取付ける前に、設置スペースや点検口位置、製品形状を十分に確認し設置可能かご検討ください。

■製品のチェック

箱の中に以下のものが同梱されていることを確認してください。（カッコ内は製品記号）

◇『通気番マルチ』…1コ

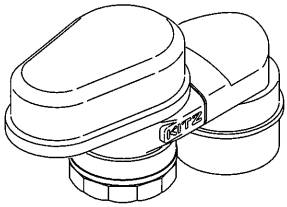

図2　立て取出し型（AAVM−V□40）の場合

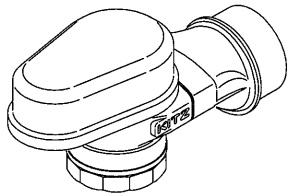

図3　水平取出し型（AAVM−F□40）の場合

◇通気分岐継手（75×40）…1コ

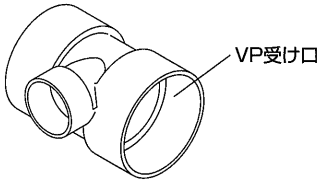

図4　VP管用（AAVM−□P40）の場合

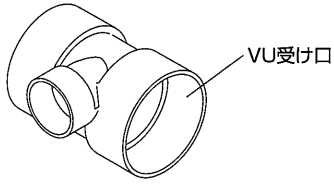

図5　VU管用（AAVM−□U40）の場合

◇取扱説明書…1部

※上記のチェックで異常が認められた場合は、お手数ですが購入先へご連絡ください。

■取付け場所

1）『通気番マルチ』は、空気の流入がスムーズな場所に設置してください。密閉度が高く、容積の小さなパイプシャフトなどに設置せざるを得ない場合は、通気管断面積に対して2倍以上の空気流入口（通気口）を設けてください。
2）床下などの隠蔽（いんぺい）部に設置する場合は、必ず点検口を近くに設けてください。
3）寝室・リビングルーム等に隣接する屋内のパイプシャフトに設置する場合は、流水音に対する防音対策を施してください。
4）正圧緩和を目的とした配管には設置しないでください。
『通気番マルチ』は吐出し機能がありませんので、排水管内の正圧を緩和することはできません。
5）『通気番マルチ』の周辺配管（横走り通気管含む）は、逆勾配や二重トラップ等がないように正しく配管してください。
誤った配管では充分な性能を得られない恐れがあります。
6）排水横枝管から通気管を取り出す場合は、付属の通気分岐継を使用してください。市販の継手を使用する場合は、排水管断面の垂直中心線上部から45°以内の角度で取り出してください。（図6）なお、通気分岐継手は受け口を垂直上向きにして使用することが出来ます。（図7）
7）通気分岐継手を汚水配管（トイレ排水）で使用する場合は、通気管への汚物・トイレットペーパーの侵入を防止するため、継手の上流・下流に300mm以上の直管部を設けてください。（図8）雑排水配管で使用する場合は、設置位置の制約はありません。
8）水平取出し型を横走り通気管に直接接続する場合は、分岐から300mm以上離して設置してください。（図8）
9）『通気番マルチ』はドーム部が回転（最大200°）しますので、接続近くの配管を支持してください。（図9）

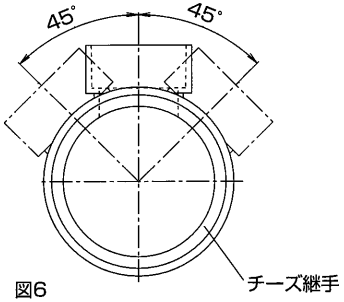

図6

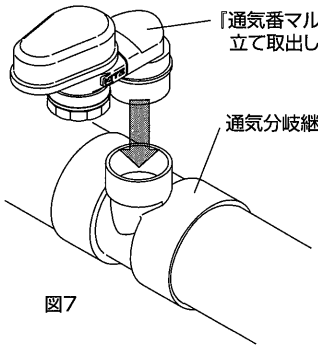

図7

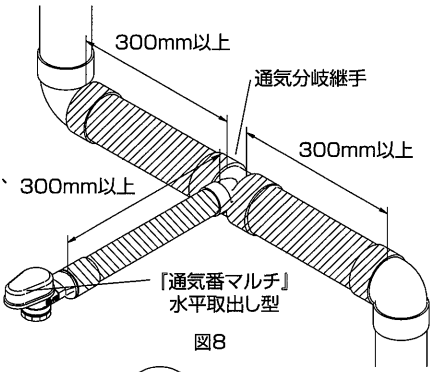

図8

■取付け方法

1）継手と『通気番マルチ』の接合は、塩ビ管用接着剤を用いて、空気漏れのないように受け口及び接続部の全周に塗布し、塗布後速やかに挿入してください。接合は規定の時間挿入力を保持し、はみ出した接着剤はウエス等で拭き取ってください。（図10.11）
2）『通気番マルチ』に接着剤を塗布するときは、接着剤が内部に流入しないようにしてください。
逆さなどで塗布して接着剤が内部に流入すると弁体が正常に作動しません。（図12）

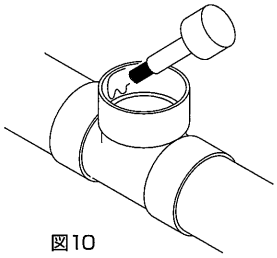
図10

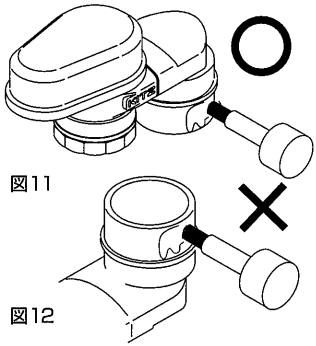
図12

図11

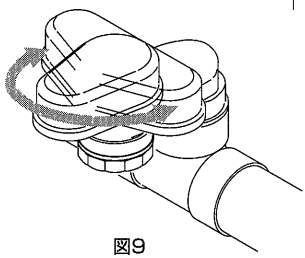
図9

■取扱い上の注意点

1）取付ける前に、設置スペースや点検口位置、製品形状を十分に確認し設置可能かご検討ください。
2）『通気番マルチ』は、ごみや埃が付かないような場所に保管するようにしてください。シール部品などに異物が付着しますと、異臭が室内に漏れる恐れがあります。
3）出荷時にドームの嵌合部に貼付けている封印ラベルは使用者が安易に分解しないようにするためですので、剥がさないでください。また、内部部品は、軽量のため破損しやすいので、落下、衝撃等を加えないようにメンテナンスの際の取扱いには十分に注意してください。
4）『通気番マルチ』は、必ずドーム天面を水平に取付けてください。水平以外の向きに設置すると機能を損なう恐れがあります。（図13）
5）付属の通気分岐継手は排水専用です。給水・給湯など常時圧力の加わる配管には使用できません。

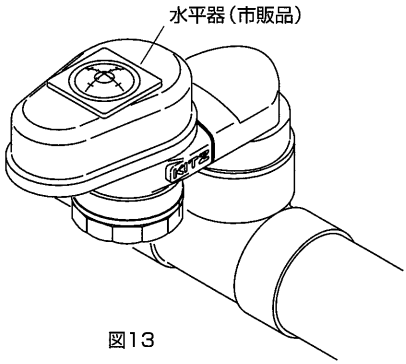

図13

5 メンテナンス方法

『通気番マルチ』は、万一故障が発生した場合に備えて、分解・点検ができます。図14に示す部品構成を確認した上で、以下の手順に従って正しく行なってください。

【分解方法】

①排水器具からの排水が無いことを確認してください。
②ドームを手で包むように押え、キャップを左に回し取外します。取外し箇所より、水が流れ出る恐れがありますので注意してください。（図14）
③ドーム底面を持ち、真上に引抜きます。

【点検方法】

④ドーム底面の弁体に付着物が無いことを確認してください。付着物が認められた場合は、水道水で洗浄してください。逆流による汚物等の侵入が認められた場合は、逆流の原因となる障害を取除き、『通気番マルチ』を新品に交換してください。
⑤本体内部に付着物が無いことを確認してください。付着物が認められた場合は、水道水で洗浄してください。

【組立方法】

⑥キャップ外周のOリングをねじれのないように装着してください。
⑦本体を手で支えながら、ドーム部を上から差し込みます。
⑧ドームを手で包むように押え、本体下部よりキャップをねじ込みます。キャップは樹脂製ですので手で締付けてください。
※ドーム部は分解しないでください。故障の原因になります。

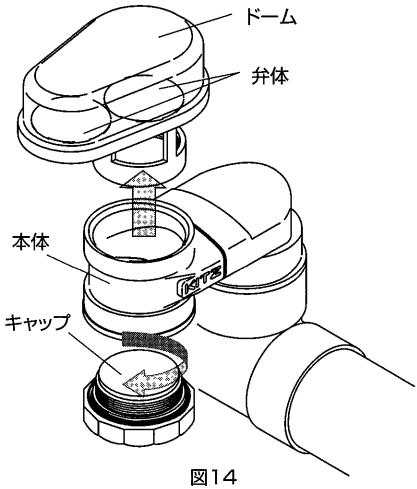

図14

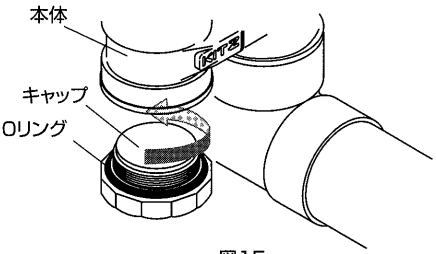

図15

日本で最初にISO9001認証取得
KITZ
株式会社キッツ
本社 〒261-8577千葉市美浜区中瀬1-10-1

北海道支店 ☎011-733-2225　大阪支社 ☎06-6541-1178
東北支店 ☎022-296-2317　中国支店 ☎082-248-5903
東京支社 ☎043-299-1705　九州支店 ☎092-431-7877
中部支社 ☎052-562-1541　給装営業部 ☎043-299-1760

1001